

DAGS ユーザーマニュアル

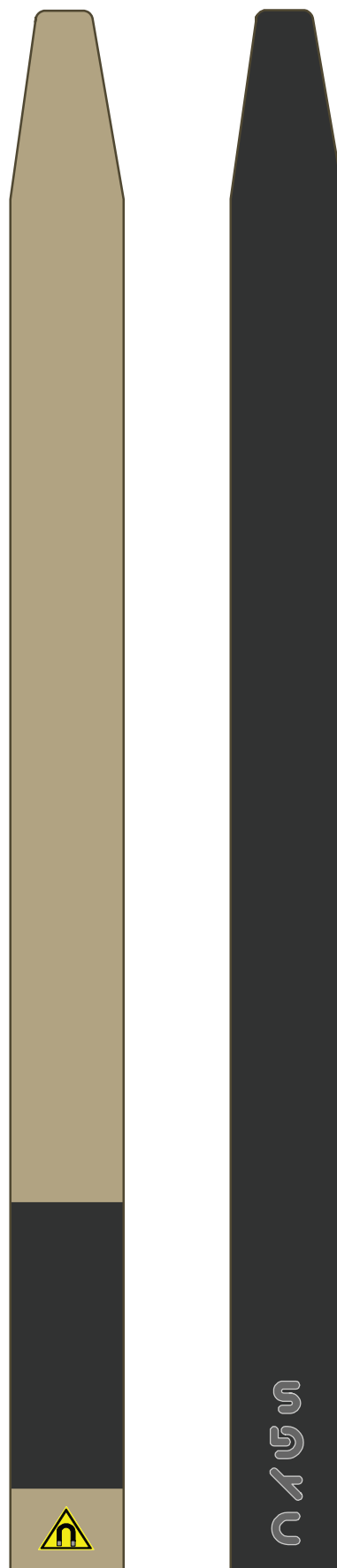
(マグネティックフォークカバー)

| | ページ |
|----------------|------|
| 用途 | 2 |
| 構造 | 2 |
| DAGS xRB (ラバー) | 2 |
| DAGS仕様情報 | 3 |
| 取扱いについて | 3 |
| 取付け方法 | 3-4 |
| 取外し方法 | 4 |
| 確認事項 | 4 |
| ご使用に際して | 5 |
| 廃棄について | 5 |
| マグネット部について | 5 |
| 保管について | 5 |
| 使用方法 | 6-10 |

本製品による期待効果

A特性音圧レベル： 70 dB(A)以下
全身振動加速度： 0.5m/s²以下
手腕系振動加速度： 2.5m/s²以下

PATENT PENDING

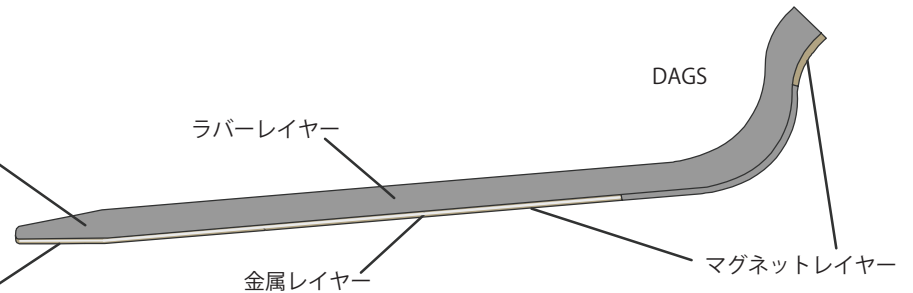


FK0148.eps

用途

あらゆる金属製のフォークに使用することができます。
DAGSを使用することで、荷物と接するフォーク表面の摩擦抵抗が上がり、
運搬時の安全性が飛躍的に向上します。

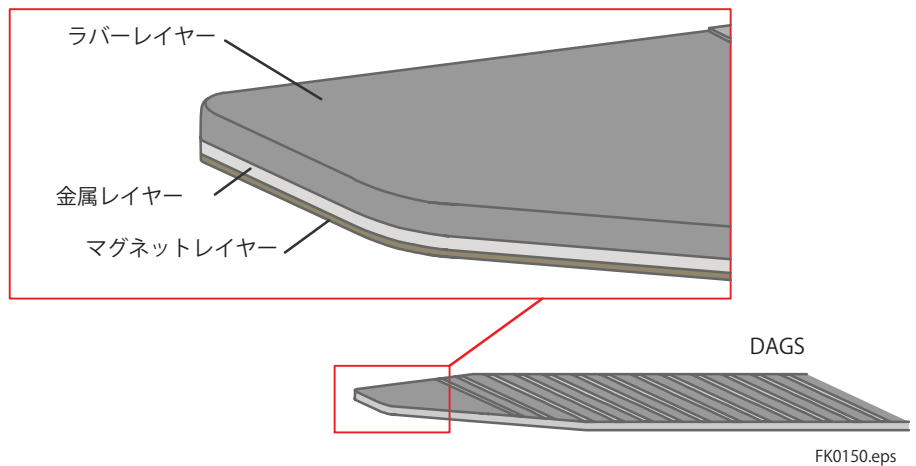
また、フォークとの接触による荷物へのダメージ防止にも役立ちます。



構造

DAGSは取り付けられるフォークに合わせてデザインされており、
下図のような3層構造から成ります。

マグネットレイヤーは、DAGSをしっかりとフォークに吸着、固定させます。
金属レイヤーは構造上強度を上げ、ラバーレイヤーは運搬する荷物の表面を
傷や摩耗から保護します。
また、表面のリブデザインによりグリップ力を高めます。



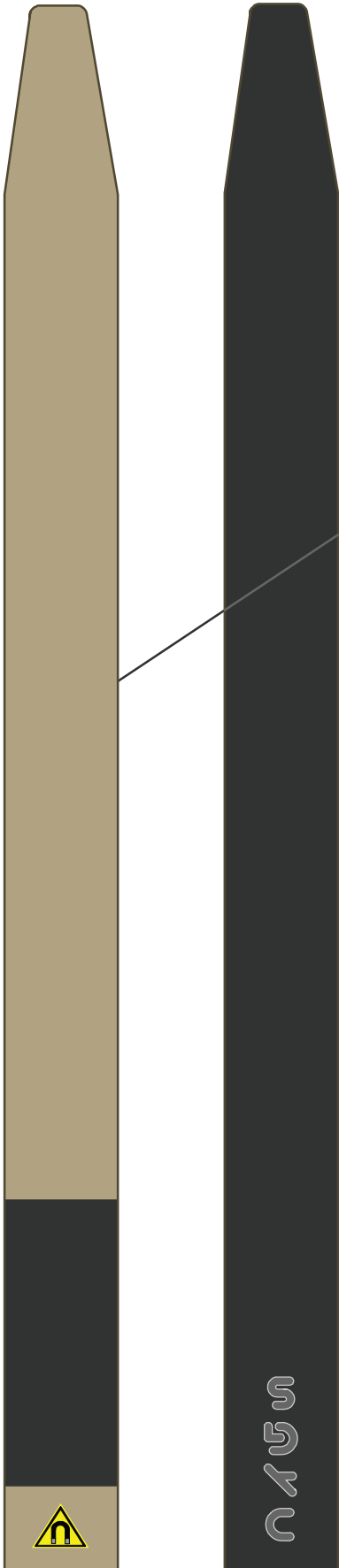
FK0150.eps

DAGS xRB (ラバー)

摩耗や大気の変化、油に強い厚み約3mmの
9cm横リブ付黒ラバーレイヤーが採用されています。

荷物へのダメージを避ける為フォークをカバーする必要のあるあらゆる現場
(例えば、金属加工や、塗装された金属、電炉鋼を取り扱う現場、
アルミの製造・販売業界など)での利用が考えられます。

金属製やプラスチック製コンテナなどの運搬時の安定性向上に寄与します。



FK0149.eps

| | | |
|----------|----------------|------------------------|
| DAGS仕様情報 | ラバー硬度 ショアA | 70 +/- 2 ショア A |
| | 長さ | 1400-1550-2000-2500 mm |
| | 幅 | 80-98-118-148 mm |
| | 厚み | 6, 6-9 mm |
| | 重量 (1本) | 2,80 to 9,30 kg |
| | 吸着面最大磁束密度 (1本) | max. mT 19,25 |
| | 使用温度 (最大) | 140° C |



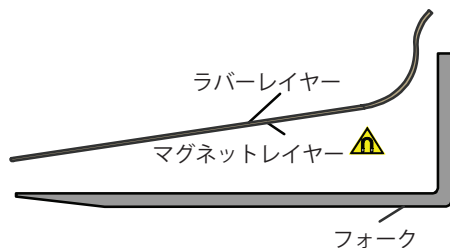
取扱いについて

DAGS底面の磁気による金属類への影響を避けるため、DAGS取扱い時は手袋を着用し、金属製アクセサリ(ネックレス、ブレスレット等)の装着を避けて下さい。

取付け方法

DAGSがフォークの端からはみ出さないようにして下さい。取付けるフォーク表面は、乾燥し、ゴミ等異物が付着していない状態であることを確認して下さい。

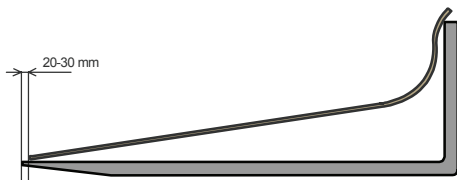
パッケージ開梱後、吸着している2本のDAGSを別々に引き離して下さい。



DAGSを取付ける際は、フォーク上面とDAGSの間に指を挟みこまないよう注意して下さい。



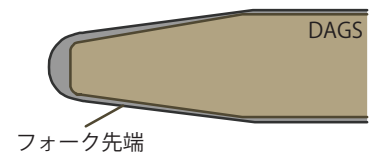
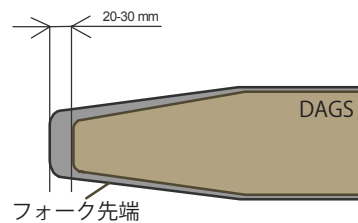
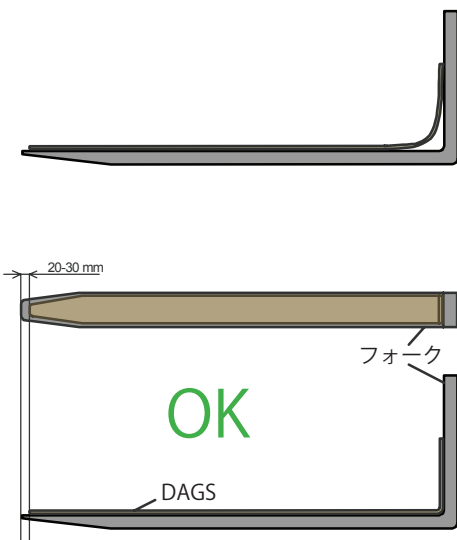
DAGSのマグネット面をフォーク上面に接するよう下に向け、DAGS先端をフォーク先端から20-30mmの位置に合わせます。



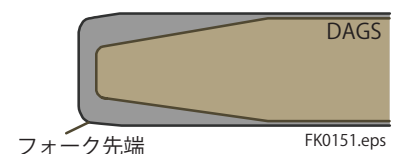
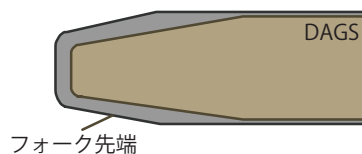
DAGSがフォークに吸着したら、グリップを確かめ、フォークからはみ出ることなくきっちりとおさまっていることを確認して下さい。

梱包材は各地域の規定に従い廃棄、処理して下さい。

正しい取付け方

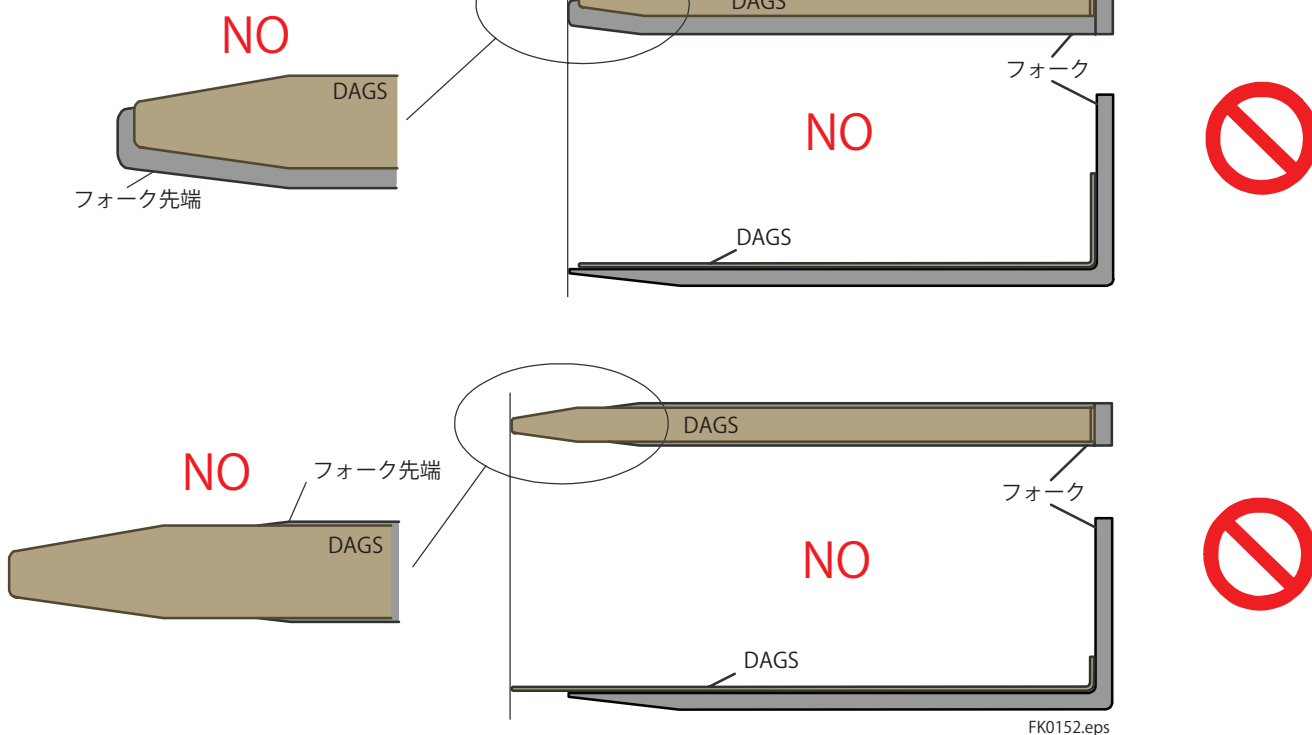


OK



FK0151.eps

誤った取付け方



DAGSの取外し方

DAGS底面の磁気による金属類への影響を避けるため、DAGS取扱い時は手袋を着用し、金属製アクセサリ(ネックレス、ブレスレット等)の装着を避けて下さい。

DAGSを取外す際は、フォーク根元側の隅をつかみ持ち上げて下さい。



DAGSを取外す際は、フォーク上面とDAGSの間に指を挟みこまないよう注意して下さい。



磁気注意

確認事項：

DAGSの上面は定期的にチェックして下さい。
ラバー表面に裂け目などがある場合、DAGSの耐傷性が弱まる恐れがあります。



毎回、DAGSのマグネットレイヤー部の金属表面への吸着具合をテスト、確認して下さい。マグネット部分に吸着する可能性のある異物は事前に取り除いてください。

FK0153.eps



ご使用に際して

ラバー表面との過度の接触により
荷物に樹脂片が付着することがあります。

必ずユーザーマニュアルに沿ってDAGSをご使用下さい。

廃棄について

DAGSを廃棄処分する場合には、各地域の法令に従い行ってください。

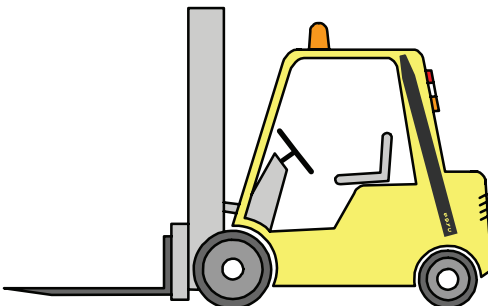
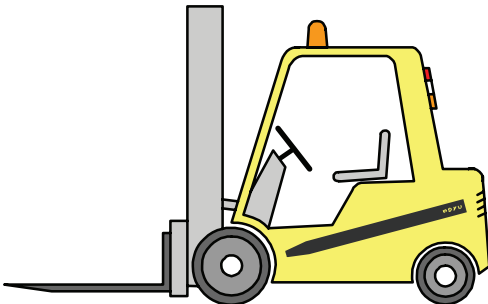
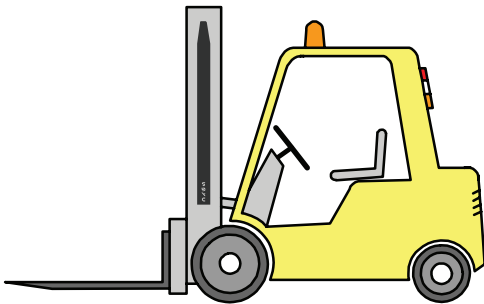


マグネット部について

接着面の最大磁束密度は19.25mTとなります。

保管について

不使用時は、左図のようにフォークリフトやマスト側面に
付けて保管することができます。



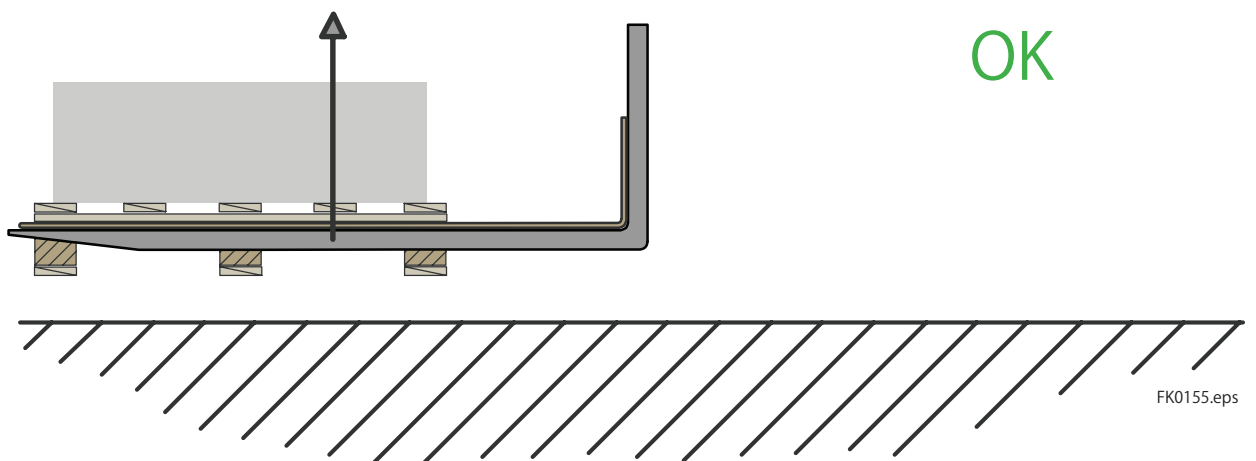
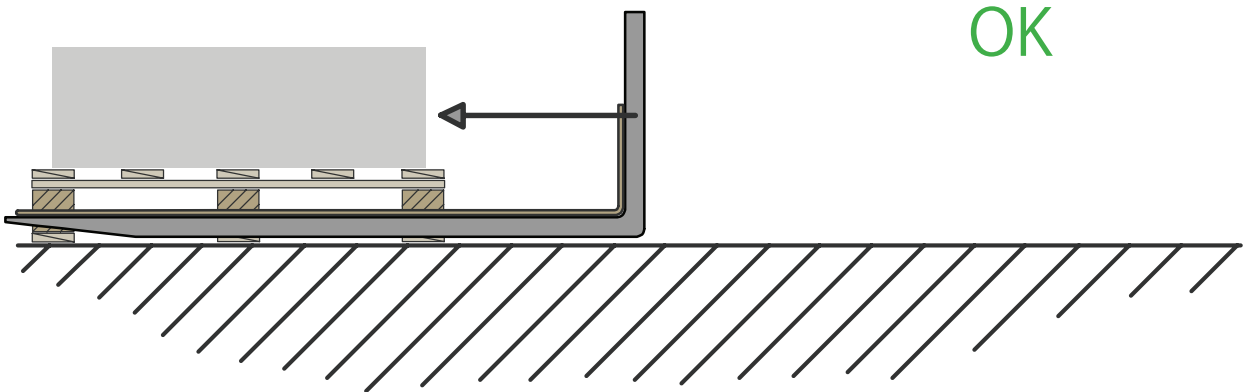
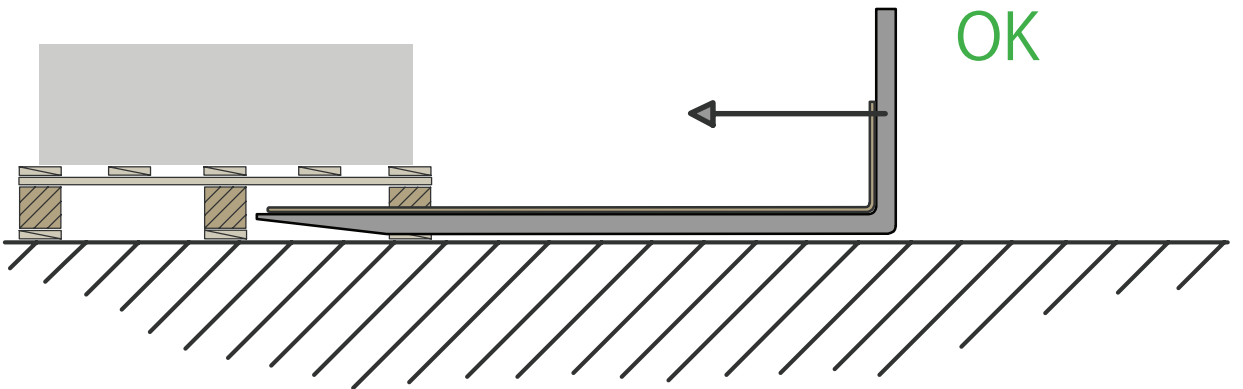
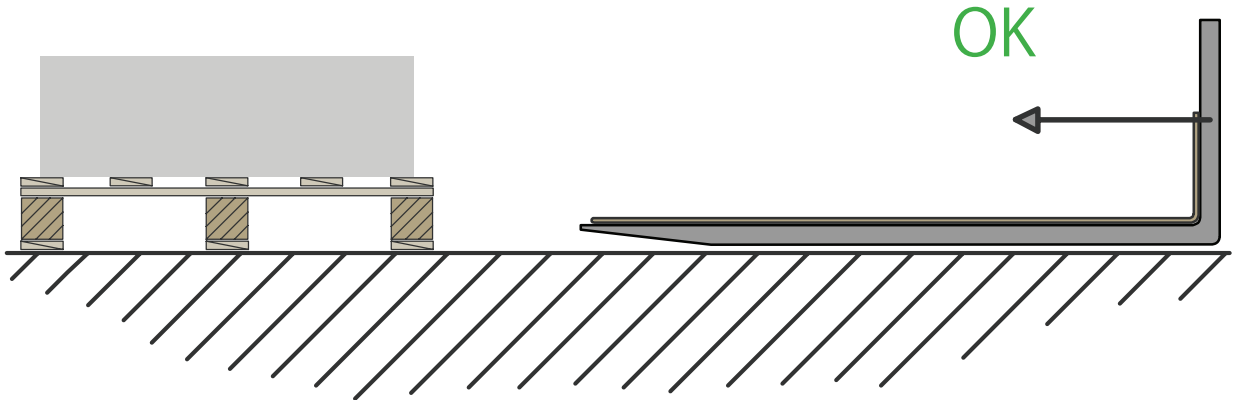
FK0154.eps



正しい使用方法

下図は正しいDAGSの使用方法を示しています。

※パレット作業の例です。



FK0155.eps

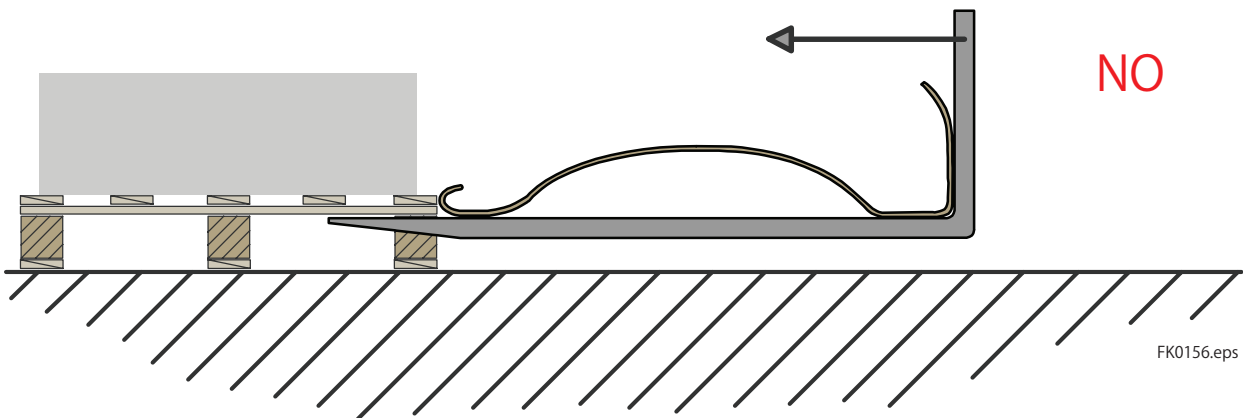
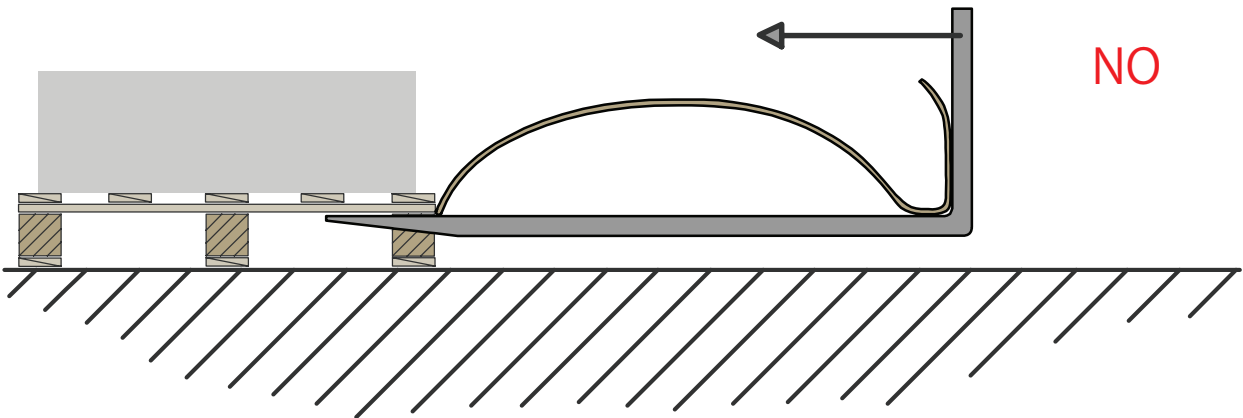
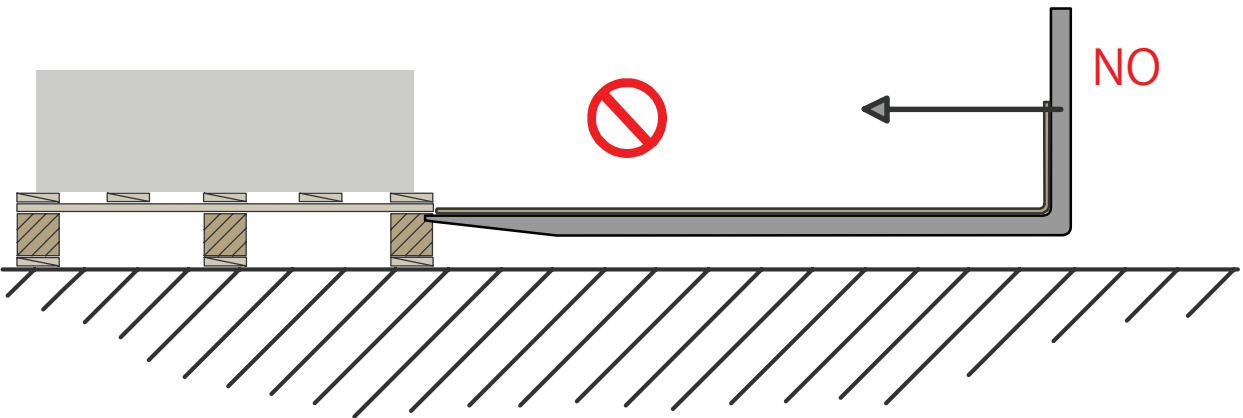
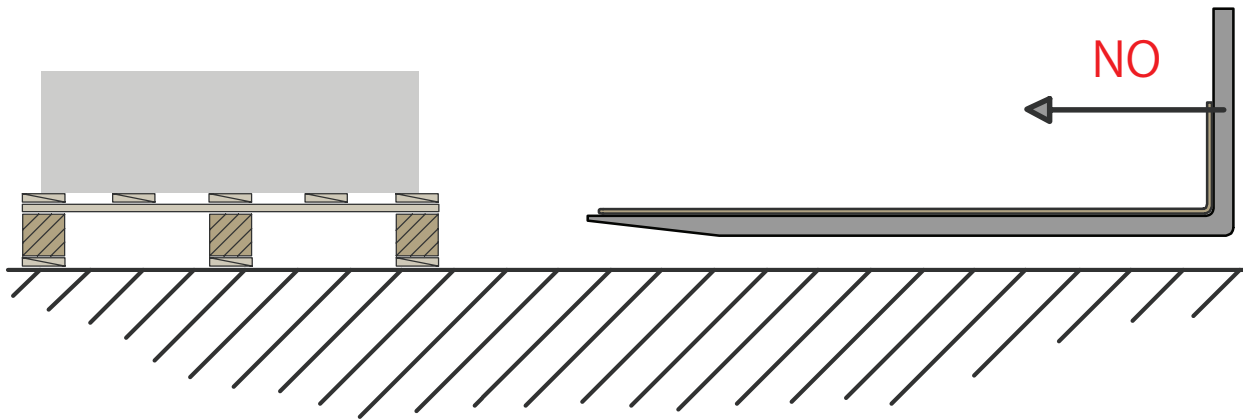


誤った使用方法

下図は誤ったDAGSの使用方法を示しています。

※パレット作業の例です。

誤った使い方によりDAGSが損傷する恐れがあります。



FK0156.eps

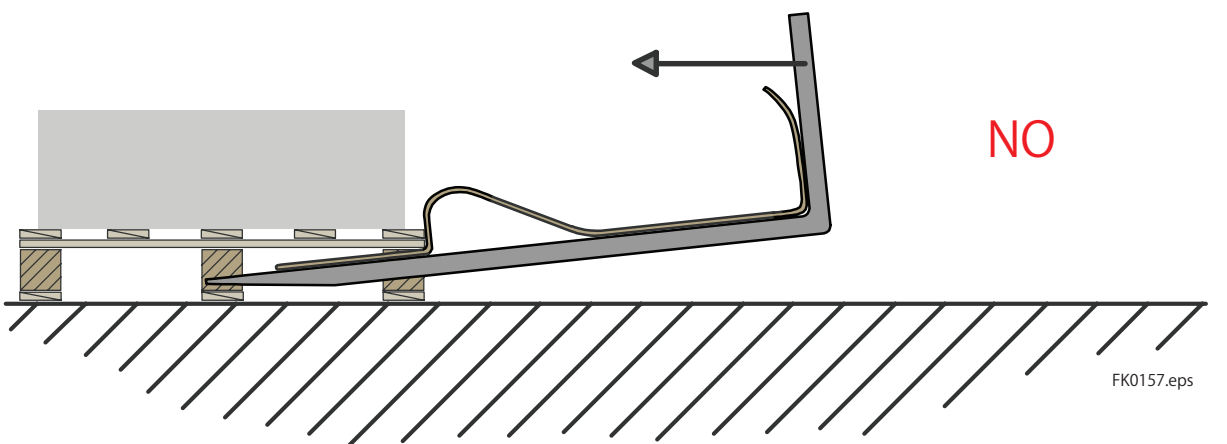
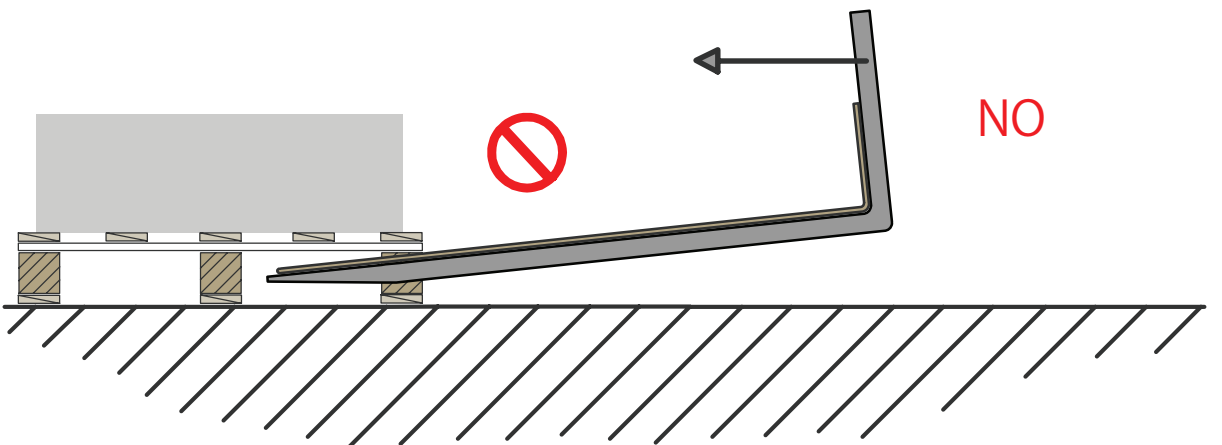
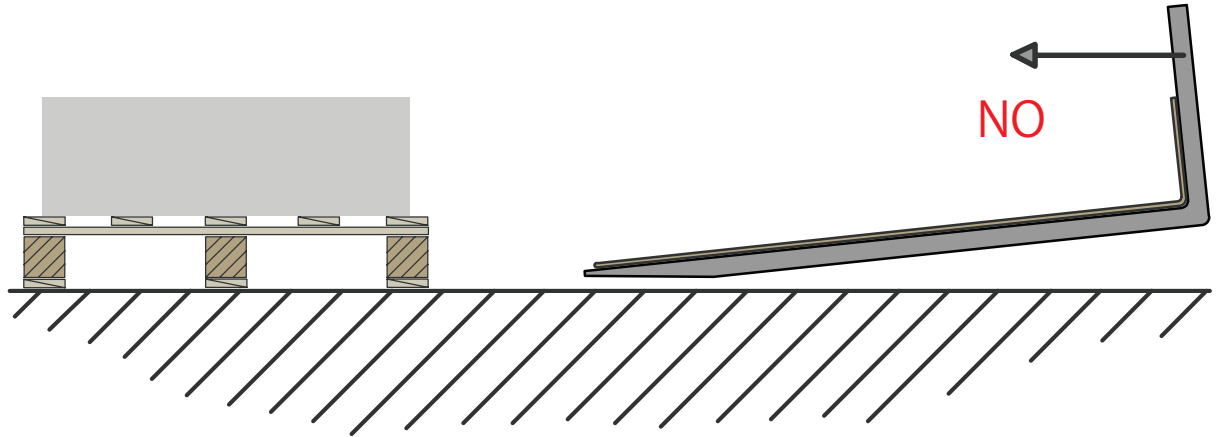


誤った使用方法

下図は誤ったDAGSの使用方法を示しています。

※パレット作業の例です。

誤った使い方によりDAGSが損傷する恐れがあります。

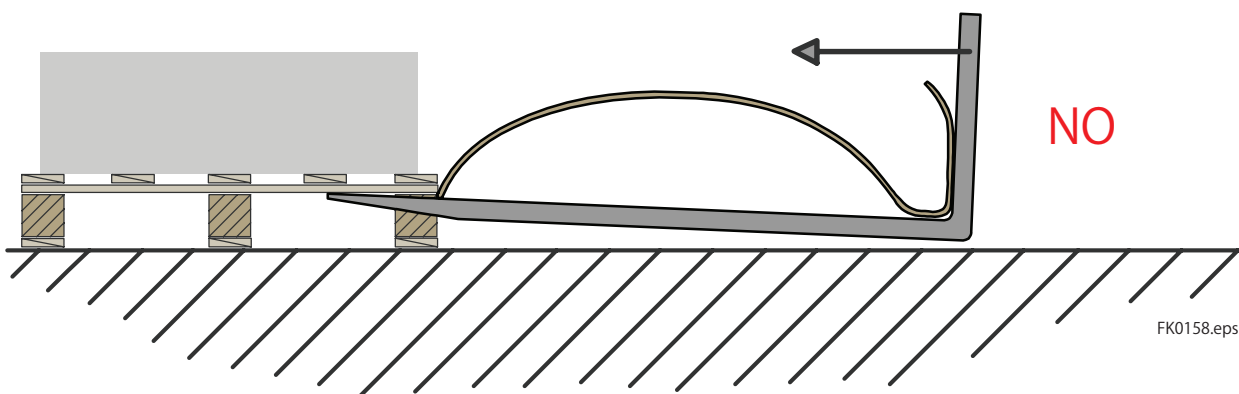
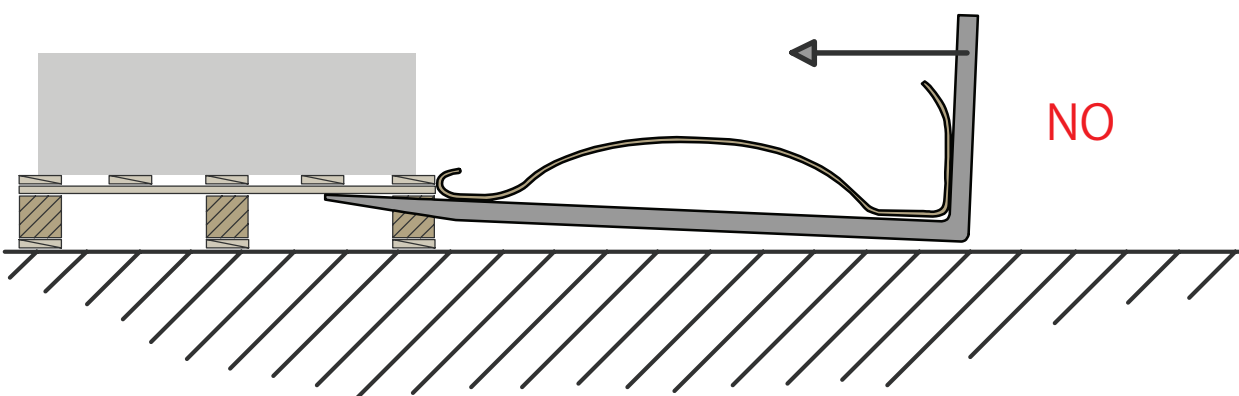
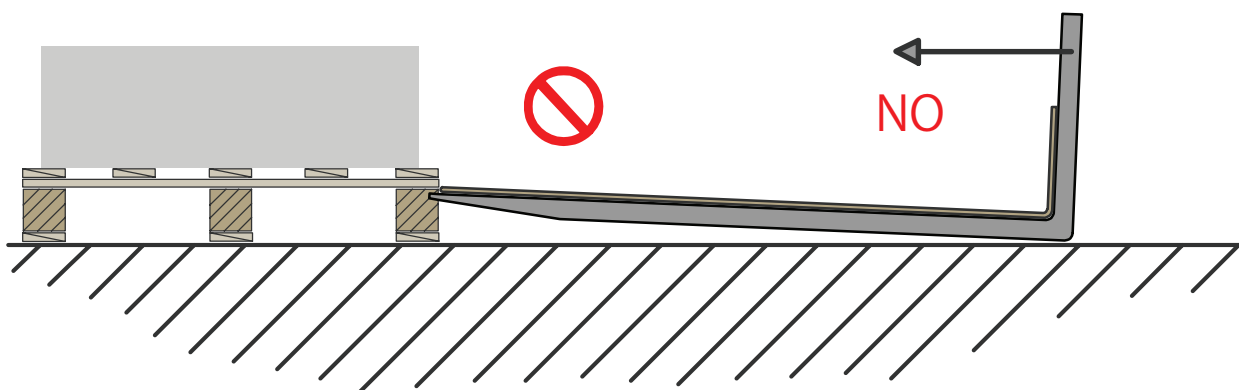
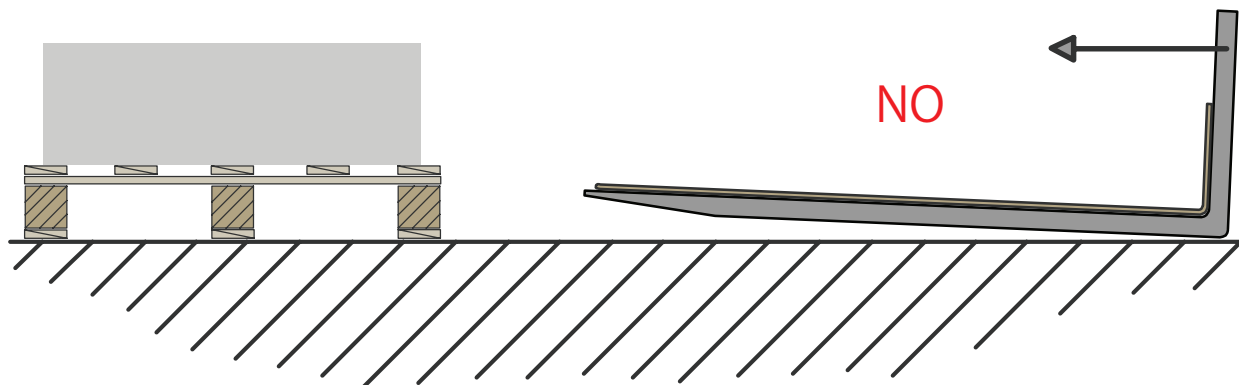


FK0157.eps



誤った使用方法

下図は誤ったDAGSの使用方法を示しています。
※パレット作業の例です。
誤った使い方によりDAGSが損傷する恐れがあります。



FK0158.eps



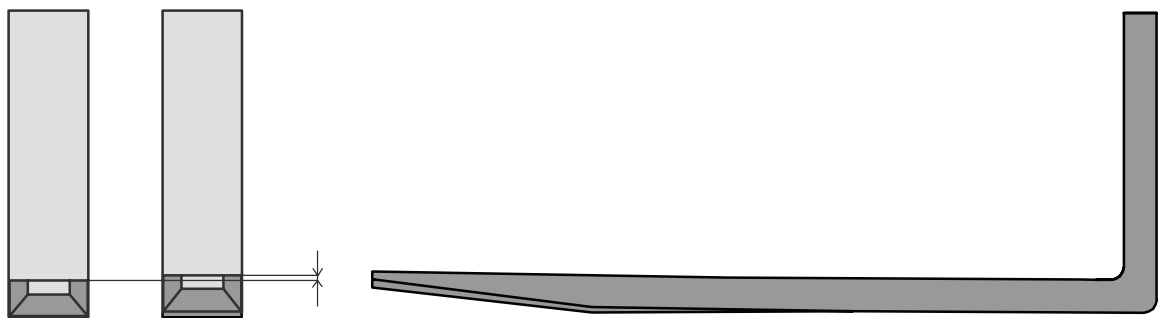
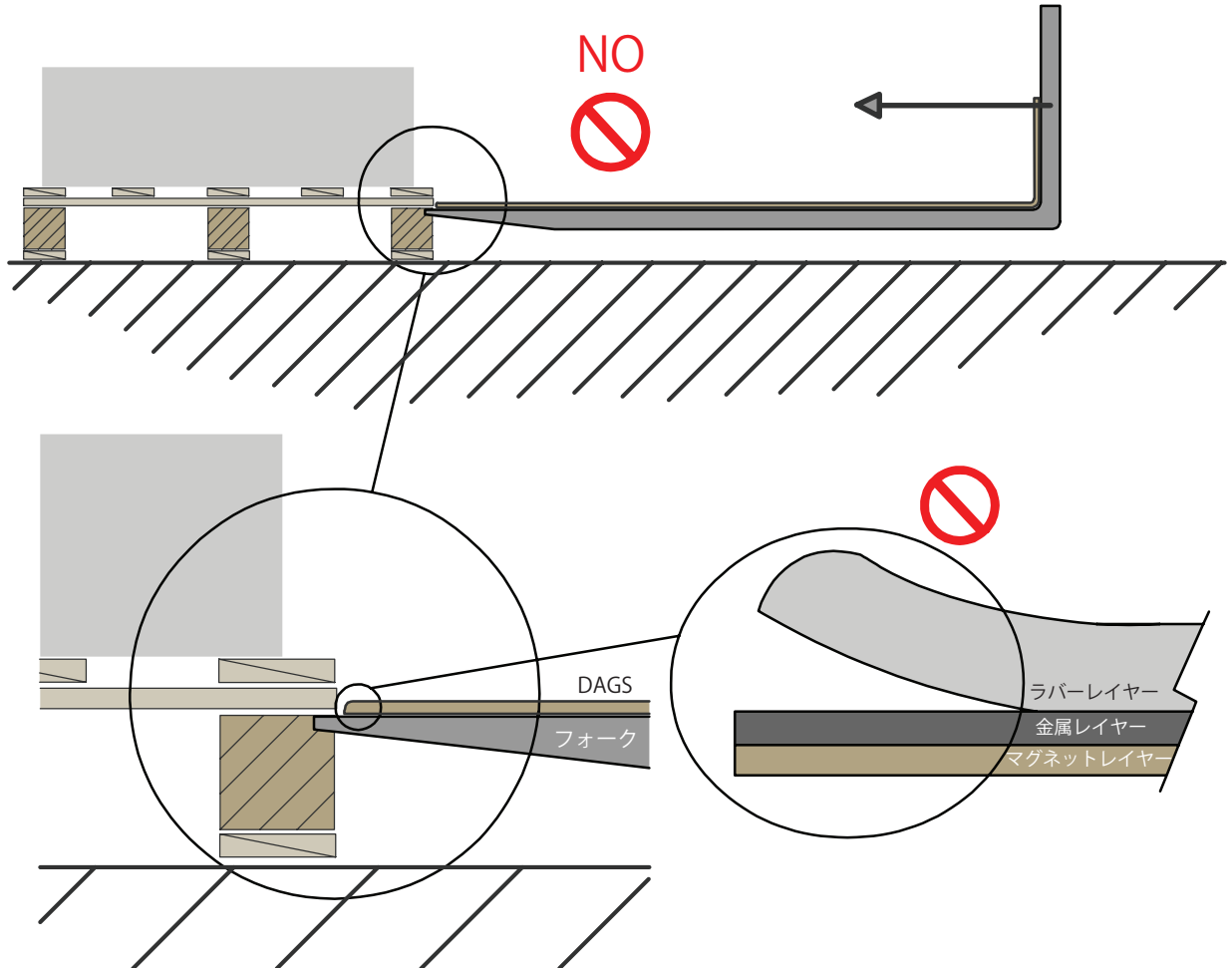
誤った使用方法

下図は誤ったDAGSの使用方法を示しています。

※パレット作業の例です。

誤った使い方によりDAGSが損傷する恐れがあります。

また不揃いのフォーク使用は摩耗を引き起こす可能性があります。



FK0159.eps

